

三重大

えつくす

X

2019
vol. 43ホット
ニュース

学部等紹介

特集

三重大トリムトレイル

おもしろ研究・先生XIX^{第19弾}

完成! 大学周辺整備～キャンパスロード～

- 気になるNEWS
- スポット/クラブ・サークル
- 本の紹介
- 表彰
- お知らせ

Series

健康コラム



三重大
ホームページの
アイコンから



「@MieUniversity」
で検索!

YouTube



「mieuniversityweb」
と検索!



Instagram
インスタグラム
始めました





Faculty of Humanities,
Law and Economics

人文学部



学部HP



人文学部には文化学科と法律経済学科の2つの学科があります。

● 文化学科

では1年次での基礎的な学習の後、2年次から日本研究、アジア・オセアニア研究、ヨーロッパ・地中海研究、アメリカ研究のいずれかに属し、その地域の文化に関して、言語、文学、歴史、哲学・思想、社会、民族、地理、環境まで、多面的・総合的に学んでいきます。それと同時に、卒業論文に向けて深く専門的に研究をしていくために不可欠な人文学の専門分野の指導も十分に行ってまいります。

取得可能な資格 ※法律経済学科では資格取得できません。

- 教員免許 ● 中学校教諭一種(国語/社会/英語)
- 高等学校教諭一種(国語/地理歴史/公民/英語)
- 図書館司書 ● 図書館司書 ● 学校図書館司書教諭
- 学芸員

留学制度

交換留学

三重大や人文学部が協定を結んでいる大学へ留学する制度です(大学間協定校は世界各地に68校(2019年4月現在))。交換留学制度を上手に利用すれば、6ヶ月や1年留学しても4年間で卒業できます。

近年の主な留学先大学
国立高雄師範大学(台湾)、梨花女子大学(韓国)、ハイデルベルク大学(ドイツ)、リール第3大学(フランス)など

海外語学研修および海外フィールド・スタディ

交換留学制度以外にも、短期間海外で学習するプログラムがあります。

海外語学研修

(英語: オックスフォード大学ハートフォード・カレッジ(イギリス)、ドイツ語: エアランゲン・ニュルンベルク大学(ドイツ))

海外フィールド・スタディ
(ドイツ、タイ、韓国)

おすすめスポット



人文ラウンジ 人文学部生の憩いの場



タイ・フィールドスタディ

HPには留学や就職についての情報ももっと詳しく載っているよ!

人文学部の就職支援

就職ガイダンスや企業研究会の開催、就職情報の提供、就職相談などを行い、授業科目として特殊講義(就職支援講座)を開講しています。この授業では、現代の産業構造や企業の役割および機能を理解することに主眼を置き、人文学部の専任教員に加えて、人文学部出身のOB・OGや企業の人事担当の方々に参加いただき講義を行います。社会の一員として働くことの意義、企業研究、労働契約をめぐるトラブルの現状認識、就職活動戦線の動向分析など、就職活動を始めるにあたって知っておくべき知識をレクチャーします。

卒業生の進路

卒業生の進路は極めて幅広く、主に一般企業・公務員・教員です。最も多く就職するのは一般企業で、製造業・情報サービス・卸小売業・金融保険業・建設業・運輸通信はじめとする各種産業に就職しています。就職先の地域は三重県・愛知県など東海地域が6~7割で、地域に根を下ろした本学部の特徴が表れています。

● 法律経済学科

では各領域の体系とともに領域横断的学習を目指しています。法律分野では、法学や政治学といった学問分野を中心に学び、その専門知識、法的思考力、政策立案の能力を身につけます。そして、複雑化する現代社会において生じる様々な問題に対して、的確な判断を下しながら解決策を提案できる力を養います。また経済分野では、経済の仕組みに関する専門理論と具体的な経済問題を深く関わるその応用分野を学ぶことにより、現実の経済を分析する能力や、地域が抱える問題に対する解決方法を探る能力を身につけることができます。将来の進路としては、民間分野での活躍はもちろん、地域社会を公的に支える行政分野への進路も開かれています。

「国際関係論」

法律経済学科 古瀬啓之 准教授

国際関係論という分野は、研究対象が多岐にわたりますが、私の専門は国際政治史になります。具体的には、戦間期のイギリス外交を研究しています。国家間関係、国際秩序の安定、衝突、崩壊はどのようにして生じるのか。その歴史的経緯を実証的に検討し、原因を究明します。かつての政治家や外交官たちが記した生の史料を読み解き、新しい事実関係の一つ一つ解明していく過程が、この研究で最も困難であり楽しみを感じる時です。また、異なる政治文化をもつイギリス人の言葉を、その文脈に即して正確に捉えるよう常に注意が必要です。骨の折れる作業ですが、異文化を理解するのにとても役立ちます。専門演習では受講生と共に、様々な側面から日本と外国との関係について議論をしますが、学生たちには自分の価値観を一旦外した上で、外国の論理を捉えるよう指導しています。グローバル化、多文化の時代においては、ますます必要とされる姿勢だと考えています。



イギリス国立公文書館

広い教養と高い専門性を持つ教育者を育てます。

Faculty of Education



COMMENT

美術教育コース絵画担当 関 俊一 教授

三重大大学教育学部に来て思うこと

東日本大震災があった翌月の4月から故郷の東京を離れ三重大に来て9年目になります。新たな土地での勤務は当初不安だらけでしたが、教育学部の学生と接するうちに、教員を目指す学生の素直さ、堅実さなどに感動したのを覚えています。美術教育コースでは絵画を担当しており、小学校専門美術の授業では他コースの学生も指導しています。小学校や中学校で図工や美術を指導する教員を養成することによって、絵を描くことが好きな児童や生徒がもっと増えることを願っています。今では、本学の卒業生に指導を受けた受験生が入学してきています。

教育学部

● 学校教育教員養成課程



学部HP

教育学部は、良識ある社会性と豊かな教養を身につけ、多様化・複雑化する今日の教育的課題に対して、適切かつ柔軟に対応できる質の高い職業人の養成を教育目標としています。そのため、教科や教職に関する高い専門的知識を身につけるための教育環境を整備・充実させるとともに、人文・社会科学、自然科学、芸術、体育などに関する幅広い教員を配置しています。

また、教育学部は、これまで一貫して資質の高い教員及び職業人を三重県内外に送り出してきた歴史と伝統のある学部です。そして、教育・研究・実践の実験校として4つの附属学校園(幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校)と附属教職支援センターがあり、学部・大学院と一体になって教員養成・研修を通じて、新しい教育への取り組みを広く発信しています。さらには、海外の大学と連携して、語学研修や交換留学などによって教育環境を充実させ、国際社会に貢献する学部としても力強く発展しています。

🎓 学びのあしあとの会

教育学部では、入学時から卒業時まで、各履修・活動の目的や課題、自己評価などを記した用紙を一人一冊のファイルにまとめ、自らの学習の履歴である「学びのあしあと」の作成を行います。また教員を目指す学生の支援のため、学年ごとの目的に合わせた内容で「学びのあしあとの会」を開催しています。

特色のある授業等

🎨 美術教育コースの紹介

美術教育コースでは1・2年次に絵画・彫刻・デザイン・工芸の基礎を丁寧に学び、3年生から各専門分野に分かれて研究制作をしていく授業形態になっています。そのため、希望に合わせて初歩から高度な造形表現まで対応できる環境となっています。毎年2月にはその研究成果を発表する場として、三重県立美術館で卒業制作展が開催されます。



美術教育コース 卒業修了制作展 2020年2月12日(水)~2月16日(日)

取得可能な資格

幼稚園、小学校、中学校、高校、特別支援学校の免許(教員免許は複数免許を取得することも可能) 保育士、学芸員、学校図書館司書教諭の資格



美術教育コースの他にも教員養成のために全13コースが用意されているよ!



カバンの中身

美術教育コース4年 加藤 仁美さん

2020教育学部の学部案内の表紙のイラストを担当した加藤仁美さんのカバンの中身は美術にまつわるグッズがちらほら。



Faculty of Medicine 医学部

- 医学科
- 看護学科



海外実習先と海外からの実習受入れ

医学部では医学科・看護学科ともに海外の大学・病院との間でグローバルな交流を行っています。早期海外体験実習(1~4年生向け・1~2週間の実習体験)をはじめ、医学部では海外臨床実習(6年生向け・4週間の海外実習)も行われており、海外で学ぶチャンスが多く提供されています。



上海交通大学での実習先の先生方と



ワシントン大学での海外臨床実習

フライブルク応用科学カトリック大学
(ドイツ)

【看護学科】●早期海外体験実習 ●海外からの受入れ

上海交通大学
(中国)

【医学科】●海外臨床実習
●早期海外体験実習
●海外からの受入れ

ワシントン大学
(アメリカ・ワシントン州)

【医学科】●海外臨床実習
●早期海外体験実習

カーディフ大学
(イギリス)

【医学科】●海外臨床実習

ペルージャ大学
(イタリア)

【医学科】●海外臨床実習
●海外からの受入れ

シャルジャ大学
(アラブ首長国連邦)

【医学科】●海外臨床実習
●海外からの受入れ

ムビンビリ健康科学大学
(タンザニア)

【医学科】●海外臨床実習

ザンビア大学
(ザンビア)

【医学科】●海外臨床実習

ヤンゴン小児病院
(ミャンマー)

【医学科】●海外臨床実習

アーナンダ病院
(インド)

【医学科】●早期海外体験実習

アマリタ大学
(インド)

【医学科】●海外臨床実習
●海外からの受入れ



ヤンゴン小児病院で診察のお手伝い

臨床実習には海外協定校からの交換学生も参加するよ!

国際的な交流の中で切磋琢磨できる学習環境なんだ



ペルージャ大学での海外臨床実習



シャルジャでの実習先病院で



アーナンダ病院がある村の子どもたちと

COMMENT 教員コメント

医学・看護学教育センター・教授 堀 浩樹

医学部の教育理念に示している「国際社会に貢献する保健医療人材の育成」を目指して、専門英語教育の強化、海外の保健医療現場での体験学習の充実、外国人学生受入れによる学内教育環境の国際化に取り組んでいます。特に、第6学年海外臨床実習は、国内医学部の中では最も大きな規模であり、アジア・アフリカの低所得国での実習を含むという特色があります。医療資源が制限されているアジア・アフリカ諸国での保健医療についての学びを地域医療の実践に活かして欲しいと考えています。

COMMENT 教員コメント

看護学科 成人看護学・教授 竹内 佐智恵

異文化に身を置くことは、新たな知見を拓くことはもとより、現在おかれている状況を深く知るきっかけにもなります。そして、その知見の深まりがさらに自身の関心のあることへ取り組む意欲を高めます。看護学科では研修に出る取り組みのほか、海外からの研修生を受け入れる取り組みもあります。こうした機会を通して、殻を破るアクションへと発展させてほしいと思います。



COMMENT 研修の感想

研修の感想



看護学科2年 吉田 紋華

研修先:フライブルク応用科学カトリック大学、チェンマイ大学

留学で得たのは「英語で伝えることの限界」に対する悔しさに固執せずに、その気持ちを忘れず、できない自分に焦ることなく努力を続ける姿勢です。自分の関心のあることを伝えることで周囲が多様な情報を提示してくれました。また、常に「あなたはどう思うか」と問われたことで、自分の考えや意思を意識する姿勢が培われたと思います。

研修の感想



看護学科1年 東出 侔歩

研修先:チェンマイ大学

専門的な内容は難しかったですが、先生や先輩の助けを得て、自分の学んでいることとの関連性を知ると、看護への関心が高まりました。研修中は、現地の学生が言いたいことを察しながら聞き返してくれたおかげで、話すことを諦めずに挑戦できました。今後も海外で学び、いろいろな人の情報交換を活発にしていきたいと思っています。

COMMENT 実習の感想

実習の感想



医学科2年 中畑 果南

インドのアーナンダ病院で早期海外実習に参加しました。偽医者すら横行するインドで、貧しい人々に高度な医療を安価で提供しています。日本と全く異なる社会で、スタッフの態度、医療に対する考え方や医療制度の違い等、多くの大切なことを学びました。

COMMENT 実習の感想

実習の感想



医学科6年 加藤 秀隆

ミャンマー・ヤンゴン小児病院の内科系で、病歴聴取と身体診察の実習を行いました。血液腫瘍内科はイギリス・ケンブリッジ大学と提携しており、医療資源さえあれば先進的な診療を行う基盤が整っていました。資金面などの課題を抱える分、先生方からは、医療に対する熱意が感じられました。

チェンマイ大学
(タイ)

【看護学科】●早期海外体験実習
●海外からの受入れ

タマサート大学
(タイ)

【医学科】●海外臨床実習
●海外からの受入れ

コンケン大学
(タイ)

【医学科】●早期海外体験実習
●海外からの受入れ



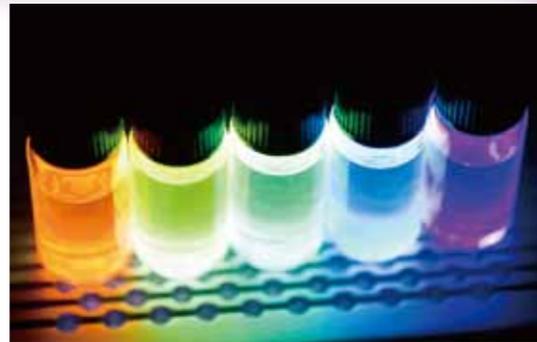
三重大学医学部附属病院で実習中のコンケン大学からの留学生



チェンマイ大学での研修

工学部

Faculty of Engineering



共役高分子からの発光 高分子設計化学(有機化学講座)

工学部は、国民の生活をより豊かにするために「もの」を創る(作る、造る)技術を教育・研究する学部です。「科学技術創造立国」を目指す日本では、工学部は将来的にも重要な学部です。工学部では、情報通信、ナノ・材料、ライフサイエンス、ものづくり技術、社会基盤、環境・エネルギーの6つの研究分野があり、社会・企業から要求・要望されている殆どの工学系分野をカバーしています。

長期インターンシップ

工学部では、民間企業での実体験を博士前期課程での研究や、その後の就職活動に役立ててもらうため、長期インターンシップを4年生の選択科目に導入します。

工学研究科博士前期課程に進学する工学部学部修士一貫コースの4年生が対象で、卒業研究を行うか、長期インターンシップを履修するかのどちらかを選択します。

長期インターンシップにおいて、問題発見・解決力、課題探求力、先端技術を取り込む力、およびコミュニケーション能力等を身に付けるために、民間企業や各種研究所等で責任ある社員・所員の立場で就業体験(通常のインターンシップに比べ、大きなテーマ・未知な課題に対して長期間取り組む体験)を行い、将来の職業選択の際に役立ちます。



HMDと動作計測装置を装着した学習者 インテリジェントシステム(ロボティクス・メカトロニクス講座)



バーチャルリアリティシステム 知能化ライフサポート(人間情報学講座)

特色のある授業等

総合工学科



学部HP

様々な資格取得につながる勉強もできるよ! 詳しくはHPをチェックしてね



学部修士一貫コース

大学院への進学希望者のうち、学部修士一貫コース履修者を3年次終了時に決定します。通常の大学院進学希望者の選抜試験よりも早い時期に決定することで、4年次からの複合的な工学分野での研究活動を可能にします。

また、学部修士一貫コース生は、4年次に選択必修科目として「卒業研究」が「長期インターンシップ」のいずれかの科目を選択します。

「卒業研究」または「長期インターンシップ」の単位取得を5年次進級要件とし、5年次進級者には学士(工学)の学位が授与されます。

生物資源学部4学科のストロングポイント

資源循環学科

食料生産、環境問題などの重要な課題に「生物資源の循環」を通して解決方法を探ることができる!

農場や演習林の教員とフィールドを使った実践的な実験・実習や研究ができる!

研究は植物、動物、昆虫、微生物、食品、食糧、森林、防災、経済など。また、海外をフィールドにした研究もあり多彩な研究テーマが選べる!

就職先が農林業の1次産業から生産、加工、流通、そして公務員と幅広く選ぶことができる!

生物圏生命化学科



資源が豊富な三重県全国トップクラスを誇るアコヤガイ、アオサノリ、お茶に関する地域密着型の研究に取り組むことができる!

食品、環境・エネルギー、医療および生物工学分野などに寄与するバイオサイエンスとバイオテクノロジーについて総合的に学ぶことができる!



農芸化学と水産化学の講義を受講することができる!多彩な専門分野の教員30名が、勉強・研究・進学・就職をサポート!



実体験型のユニークな講義および実験実習を提供する!(食品衛生監視員、食品衛生管理者の資格を取得できる)

農芸化学と水産化学が一緒になった他大学にはないオンリーワン学科



企業とコラボレーションした応用研究(実学的研究)に取り組むことができる!

Faculty of Bioresources

生物資源学部



学部HP

農業から水産まで学べるのが盛りだくさん!



共生環境学科

POINT 1 空・海・陸が対象
教育の対象は陸・海・空。地球環境、農業ロボット、農業土木に関連する現場に出て、生きた学習、ワクワクする研究をすることができる!

地球環境

POINT 4 専門を生かした強い就職
学んだ専門知識や経験をそのまま生かせる、強みを生かせる就職ができる!

POINT 3 独自のプレゼンテーション力の訓練
他大学では受けることのできないプレゼンテーション能力を鍛える講義科目がある!

POINT 2 数学、物理、情報を現場に応用
学科独自のカリキュラムによって、現場で生き物に配慮しながら数学、物理、情報を活用するための、他大学では決して得ることのできない知識やスキルを身に付けられる!

農業ロボット

Sensor & Behavior

農業土木

海洋生物資源学科

プランクトンから魚類・鯨類までのさまざまな水生生物を学ぶことができます!

① 増養殖や保全の研究に強い

② 充実の実験実習施設
・練習船「勢水丸」
・水産実験所

③ 近隣水族館・博物館との密接な協力関係

④ 県内に連携する専門研究機関がある
・三重県水産研究所
・増養殖研究所

⑤ 校舎からイルカ(スナメリ)が見えるシーサイドキャンパス

⑥ 海だけでなく川も近く淡水生物の研究にも恵まれた環境

学問を問わず
学ぶことのできる
多彩な授業が行わ
れているよ!



教養教育院



教養教育院HP



三重大学教養教育院での授業
(右 サコラヴスキー 講師)

三重大学では入学後、学部・学科の授業と共に、教養教育院が提供する全学共通の授業を受講します。

学び 三重大学教養教育のグローバル化対応 人材育成カリキュラム —英語特別プログラム—

2015年度に新しい教養教育カリキュラムが始まり、今年で5年目になります。グローバル化に対応できる人材を育てるために英語特別プログラムを設置しました。

本プログラムは、入学時のTOEICの高得点者を対象とした、1年次の学生向けのカリキュラムです。対象学生で希望する者は、英語の授業の他に、グループワークを取り入れたアクティブ・ラーニング科目や講義科目を英語で受講します。また、1年次の春休みに実施するイギリス・シェフィールド大学での短期海外研修に参加することもできます。夏休みにはシェフィールド大学から講師を招いて集中講義と合宿研修も実施しています。

初年度の2015年度は英語特別プログラム所定の単位を修得した学生が62名いました。そのうち51名がシェフィールド大学での3週間の研修に参加しました。その後、単位修得者と研修参加者は増え続け、2018年度は単位修得者が97名、研修参加者が74名になりました。

英語特別プログラムの年間スケジュールは右記の通りです。

1年次前期	1年次夏休み	1年次後期	1年次春休み
英語科目 (選択の中級科目を含む)	シェフィールド大学からの講師による4日間集中講義と1泊2日の合宿研修	英語科目 (選択の中級科目を含む)	シェフィールド大学での研修(3週間)*
アクティブ・ラーニング科目【英語による】		アクティブ・ラーニング科目【英語による】	
講義科目【英語による】		講義科目【英語による】	

*参加希望者多数の場合には選抜を行なっています。



シェフィールド大学での研修

本学教養教育の海外研修の特徴は、体系的なカリキュラムに組み込まれた研修であることです。三重大学での授業を受け、また、シェフィールド大学からの教員による集中講義や合宿研修を経ることにより、3週間という短い期間ですが、効果的な研修が実現しています。また、本学の教員が引率し、現地でのサポートを行うので、安心して研修に参加することができます。

さらに、学期中はランチをとりながら英語を使って交流を行うイングリッシュラウンジも開設されています。学習のサポートや相談対応のほか、各種イベントも開催しています。

MESSAGE

英語特別プログラム参加学生

生物資源学部2年 松本愛莉 さんからのメッセージ

「新しいことに挑戦する行動力」を英語特別プログラムを通して得ました。特に、シェフィールド大学の多国籍集団の中で積極的に交流することにより、互いの文化・価値観を理解し、認め合う大切さに気づくことができました。



イギリスの街を散策する松本愛莉さん

MESSAGE

英語特別プログラム担当教員

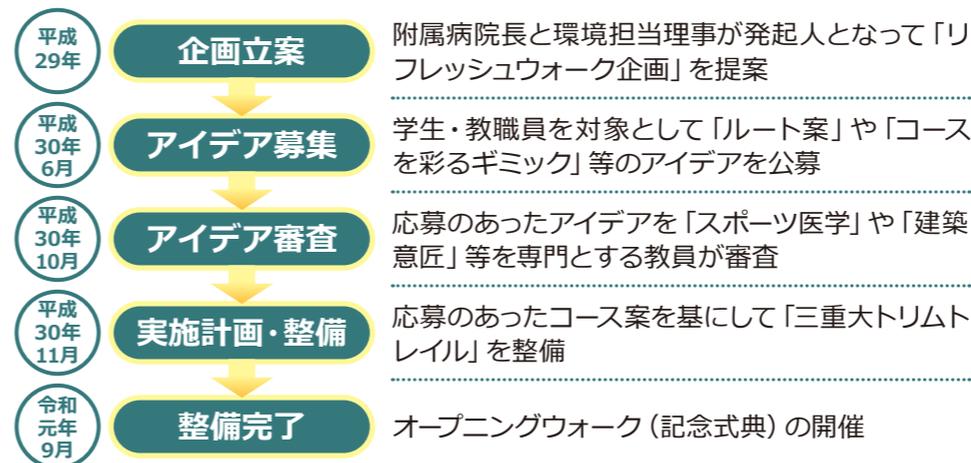
サコラヴスキー ジェシー 講師からのメッセージ

三重大学にいながら100%英語の環境で学ぶことができます。この貴重な機会を、人に勧められるからではなく、自分の意思で自分のために掴んでください。

特集 三重大トリムトレイル

キャンパス内に散策コースを整備しました!

健康増進や大学の魅力再発見等、本学の学生・教職員や地域の皆さまに三重大学を身近に感じてもらうことを目的として、散歩や散策、ジョギング等に利用できるコースを上浜キャンパス内に整備いたしました。



学長による優秀アイデア応募者の表彰



オープニングウォーク(記念式典)



■トリムトレイルとは?
【Trim】
利用者の体調を整える
【Trail】
みどり豊かな遊歩道



北サイトコース(2.0 km)
南サイトコース(2.0 km)

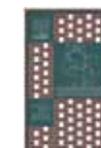
上浜キャンパス(トリムコース)

■利用者の制限は?

どなたでもご利用いただけます。ただし、コースを外れて教育研究エリアに進入することはお控えください(関係者以外の研究園場への立ち入りは禁止しております)。

■利用方法は?

コースのスタートとゴール地点は「講堂」前が基本となります。路面に埋められた「コース表示マーク」を目印としてお進みください。



案内看板(講堂前等)



コース表示マーク(路面)

「散策マップ」のQRコードを読み込むと、キャンパス内の見どころについての案内が表示されます。

企画 国際環境教育研究センター
協賛 医学部附属病院、三医会、三愛同窓会、人文学部同窓会、三医看同窓会、地域イノベーション学研究所同窓会、教育学部同窓会、工学部同窓会、三重大学生活協同組合

特集
おもしろ
研究・先生
第19期

保育の場で
子どもの遊び心を
はぐくむ



三重大学教育学部・教授
富田 昌平 Tomita, Shohei
[URL] <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2869.html>

研究室にて

「遊びに楽しさと面白さを」

最近、子どもの遊びがなんだか小さくてきれいでまともになり過ぎていませんか？そんな保育現場からの心配の声をよく耳にします。私の専門は幼児心理学です。これまでは主に子どもの想像力やファンタジー理解の発達について研究してきましたが、最近は子どもの「遊び心」に注目しています。幼児期の教育は遊びを通して行われるもの。しかし、遊びの中で教育が強調されればされるほど、遊び本来の魅力が薄れてきているようなのです。遊びに必要なのは夢中になれる楽しさや底抜けの面白さ。そのことを遊び心の研究を通して今一度確認したいと思っています。



学生がつくったペープサート(紙人形)。物語は遊びの世界を広げます。

「遊びたがる子どもの下品な笑い」

遊び心とは、辞書的には「遊びたがる気持ち」「まじめ一方ではなく、ゆとりやしゃれ気のある気持ち」と定義されます。子どもは「おしり」「おなら」「カンチョー」など下ネタが大好きです。またお笑い芸人のギャグもうんざりするくらいにマネします。最近では『おしりたんてい』や『うんこ漢字ドリル』なども流行っています。そこにはくだらないことやたらと遊びたがる子どもの姿が見え隠れします。なぜやりたがるのか、どのように発達するのか、保護者へのアンケートで調べてみました。

「大人のくだらない嘘を笑いに変える」

大人も子どもと遊びたがります。「実はお父さんはオオカミ男なんだ」など、くだらない嘘をついて子どもを驚かせたりします。そうした大人の遊び心を子どもはいつ頃からキャッチしてくれるようになるのか。幼稚園で遊んでいる子どもに、女子学生が「実は100歳なんだ」と声をかけたらどんな反応をするか調べてみました。これらの研究からわかったことは、子どもは日常から逸脱した遊びや笑いが大好きだということ。その動機も様々で、発達するほどにバリエーションが豊かになります。子どもの遊び心を保育や子育ての中でどう育てていくか。今後も研究を通して考えていこうと思います。

「先生、実は100歳なんだ！」という大人のくだらない嘘に対する子どもの反応



信じ込み

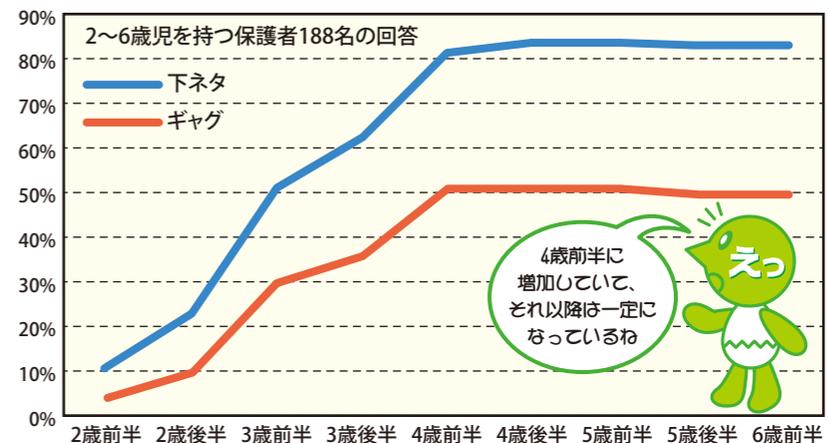
弱い疑い

強い疑い

遊び

くす
5歳頃になると嘘を笑いに変えることができるようになるんだね！

下ネタやギャグをするようになった時期とその累積割合



特集／おもしろ研究・先生ⅩⅩ

特集
おもしろ
研究・先生
第19期
XEX

基礎研究医養成をめざして



三重大学大学院医学系研究科・教授
西村有平 Nishimura, Yuhei
[URL] <https://mie-integrative-pharm.tumblr.com/>

ゼミ室にて新医学専攻コース・大学院の学生とともに

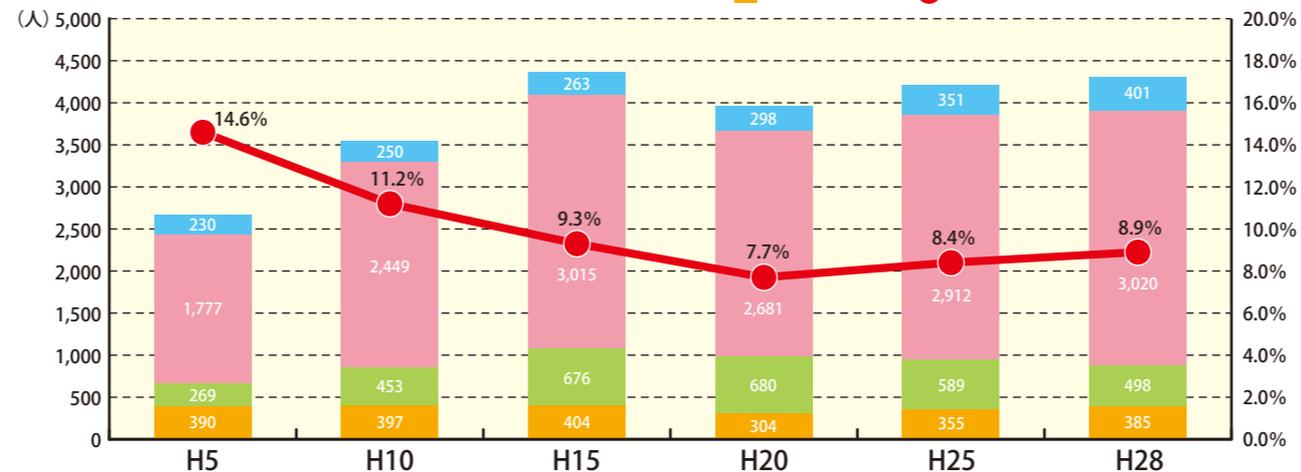
「基礎研究医の割合は低下している」

医学には、患者さんと直接関わって治療や研究を行う臨床医学と、患者さんには直接関わらずに病気の研究などを行う基礎医学があります。大学院に進学する学生の中で、基礎医学を専攻する医学部出身者（基礎研究医）の割合が低下していることが問題となっています。基礎医学では様々な観点から病気を研究するので、理系・文系を問わず様々な学部出身の研究者が協働することが大切です。医学部出身者は実習を通して実際に患者さんと接した経験があるので、病気を具体的にイメージできる強みがあります。基礎研究医の割合を増やすことは、研究者の協働を促進し、病気をより深く理解することにつながります。

基礎研究医養成に関する状況 (H5~28年)

医学系大学院における基礎系(MD)の割合

基礎系(MD*)の割合は、増加基調にあるものの、ほぼ横ばいであり、その割合を高めることが必要 ※MDとは医師免許を持つ者



(出典) 文部科学省調べ

「現在の取り組み」

基礎研究医の割合を増やすためには、早くから基礎医学に触れることが大切です。三重大学医学部では新医学専攻コースという制度があり、1年生から6年生までの間、好きな研究室で研究し、その成果を発表することができます。私の研究は、様々なデータベースとコンピュータを利用して疾患と薬物の新たな関係を予測し、モデル動物を用いてその予測を検証することが1つの柱となっています。この研究に新医学専攻コースで参加している新川君(1年)、三浦君(2年)、鈴木君(3年)はすでに全国や国際レベルの学会発表を行っています。芦川君(臨床研修医1年目)は10報の研究論文(うち3報は筆頭筆者)を国際誌に発表しました。岡部君(5年)は優れた教育ツールを開発し、私はそれを用いて三重大学ジュニアドクター育成塾*1や高大連携、オープンキャンパスで薬理学の実習を行っています。薬の作用を視覚的に理解できるので実習生にとっても好評です。



教育ツール(心拍数を測定)を使った実習風景

基礎研究医への道のり



*1: 三重大学ジュニアドクター育成塾 <https://jr-doc.pj.mie-u.ac.jp/>

**2: スーパーサイエンスハイスクール

「将来展望」

基礎研究医を目指す全国の医学部生の交流を深めるため、西日本医学生学術フォーラムや次世代MD研究者育成プロジェクト全国リトリートなどに積極的に参加しています。今年の全国リトリートでポスター発表優秀賞を受賞した弓削君(6年)(P25に掲載)は卒業後、卒後臨床研修と並行して基礎系(統合薬理学)大学院生として研究を続けます。ジュニアドクター育成塾からは2名の中学生が統合薬理学の研究室に来て、すでに育成プログラムの第二段階の研究を行っています。様々な年齢の学生さんが基礎医学の楽しさを実感できる研究室づくりを通して、基礎研究医の養成に微力ながら貢献していきたいと思っています。

特集 完成!

大学周辺整備 ～キャンパスロード～

Campus Road

このプロジェクトは、三重大学や地域の顔となる「キャンパスロード」の整備と大学周辺景観の整備を目的として、2006年に国土交通省、三重県、津市、近畿日本鉄道、三重大学で三重大学周辺幹線道路景観検討委員会を立ち上げて、長い年月をかけて協議を重ねながら、国道23号の自転車レーン整備や江戸橋駅前の市道の拡幅などを行い、二級河川志登茂川河川改修(市道江戸橋)工事が完成し、2019年5月30日に全面開通しました。



江戸橋を通る歩行者と自転車は1日約7,000人なんだよ!

平成19年に江戸橋周辺が自転車環境モデル地区に選ばれたんだよ!

江戸橋の架け替え工事が終わるまで



2014年4月



2018年5月



2018年8月



全面開通!!

親柱に書かれた石の文字

この文字は、前葉泰幸津市長と北立誠小学校の生徒さんが書かれた文字を元に彫られました。



市長が書かれた文字



北立誠小学校の生徒さんが書いた文字



特集 / 完成! 大学周辺整備 ～キャンパスロード～

B 江戸橋ゾーン



- 洪水に備えて川幅を広げ、橋の長さを伸ばしました。
- 歩道・自転車道・車道を整備し、誘導看板を設置しました。
- おしゃれな街路灯を設置しました。



江戸橋にあるモニュメント(参勤交代)

江戸橋は、江戸時代に架橋され、津藩主・藤堂氏の参勤交代時に橋の傍まで見送りに来たことが橋の名の由来とされています。

おしゃれな街路灯

江戸橋の歴史的な景観を考へて、参勤交代時に持っていた灯笼をモデルとしたおしゃれな街路灯が設置されました。この街路灯は暗くなると自動的に点灯するようになっています。

A 駅前ゾーン



江戸橋駅周辺のより良い駐車環境を確保するため、自転車駐輪場を整備しました。

江戸橋駅前の市道



拡幅前

駅前ゾーン

(担当:津市)

江戸橋ゾーン

(担当:河川(三重県)市道(津市))

江戸橋は下り坂になって自転車はスピードが出やすいから気を付けてね

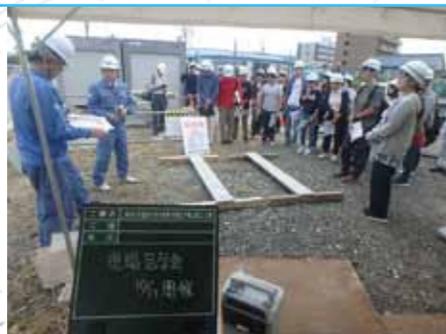
江戸橋は朝と夕方で雰囲気が違う?!



棒がねじれていることで、朝と夕方では光の加減や影が異なり、雰囲気が変わって見えます。朝、江戸橋駅から三重大学へ歩く時は明るく楽しい感じに見え、夕方帰る時には落ち着いた雰囲気に感じるようになっています。

工事中の現場見学会の様子

江戸橋の撤去工事中、三重大学生物資源学研究所共生環境学専攻や工学研究科建築学専攻の学生、北立誠小学校の生徒を対象とした現場見学会が開催されました。



撤去作業の様子を見学できる貴重な機会だったよ



対策前



国道ゾーン



●自転車レーンを新たに設けるとともに歩道レーンと自転車レーンを色分けし、道幅を確保しました。

国道ゾーン

(担当:国土交通省)

交通安全指導

三重大では、本学学生の交通事故防止と交通マナーのさらなる向上を目的として、江戸橋の前後や、江戸橋北詰・病院前・三重大前の各交差点付近において半期に一度、交通安全指導を実施しています。新しくなったキャンパスロードにおいても実施しており、学生総合支援センターの教員、学務部職員、学生ボランティアらが指導に参加しています。



自転車は自転車レーンを走ってね



安全に長く使用できるキャンパスロードに

三重大 施設部施設管理チーム 課長 橋本 健



今回の整備によって、新しくなったキャンパスロードでは特に安全面が格段に良くなっています。整備前の江戸橋や国道23号沿いでは、歩行者と自転車が狭い歩道を同時に通行したり、自転車が車道を走らざるをえない状況でした。整備によって、江戸橋は車と歩行者・自転車の通行帯が分離され、国道沿いは道路幅が大幅に拡充されるなど、とても安全に通行できるようになりました。公共の場でもあるので、三重大生には、ルールを守って大事に利用して欲しいと思います。

また、今回の整備に携わって頂いた国土交通省・三重県・津市の方々には感謝申し上げます。

譲り合いの気持ちを持って、より良いキャンパスロードに

三重大 学生生活支援室長 大学院生物資源学研究所 准教授 名田 和義



学生生活支援室では、三重大生に向けて交通安全の意識を高める啓発活動を行っています。今回のキャンパスロードの整備によって、整備前に比べて歩行者・自転車ともに安全に通行できるようになりました。ただ、江戸橋の下り坂などの自転車のスピードが出やすくなった箇所もあるので、無理のない通行を心がけてください。

キレイになったキャンパスロードをより良い環境にするには、利用する学生の皆さんのモラルが大切です。歩いて通行する時も、自転車で通行する時もお互いに譲り合う気持ちを大切にし、交通ルールを守って気持ちの良い通学路にしていきたいです。



●バス待合所のスペースを確保しました。

今回の事業に携わった方々

国土交通省

○苦労したこと

みなさんのためによりよい道を整備するため、三重県や津市、警察の方々など他機関とさまざまな形で何度も協議を行いました。地元関係者や沿線のお店の方との調整や、近隣の小学校の通学路の調整に苦労しました。また、歩行者レーンと自転車レーンの幅を増やす際に、通行量が多い道路なので、夜間に工事を行わなければならなかったことも苦労した点です。

○完成後の喜び

完成後に、三重大生や歩行者、自転車の利用者に向けてアンケートを実施したところ、安全・快適であると回答していただいた方の割合が80%を超えており、とても嬉しく思いました。地域の方に喜んでもらえる、それが励みとなり、よりよいものをつくろうという思いが強くなります。

○三重大生へ向けて

歩道は誰もが使う道であり、近くには病院やお店があり、小さい子どもも使う道なので、譲り合ってマナーを守りながら使ってほしいと思います。三重大生は自転車の利用者が多いので、江戸橋周辺だけでなく、大門など津市の様々な所に行ってもらって地域の活性化につなげてほしいと思います。



今回の事業に携わった方々

三重県

○苦労したこと

苦労したことは4つあります。1つ目は工事期間中の歩行者・自転車の安全な誘導。2つ目は津市、警察、水道、電気などの関係機関との調整。3つ目は、橋の工事の際、川の中に鋼矢板を打ち込む作業が思うように進まなかったこと。4つ目は、近隣の小学校や三重大、自治会への工事の説明です。

○完成後の喜び

江戸橋の歩道・自転車道が開通した時がちょうど春休みで、子どもと親御さんが一緒に橋を渡っている姿を見て嬉しくなりました。また、工事中は迂回路を通ってもらっていたため、歩道が開通した時に三重大生から「江戸橋駅までの道が近くなりました。ありがとうございます。」と声をかけてもらったことも嬉しかったです。

○三重大生へ向けて

歩道と自転車のレーンをきちんと守ってもらえていて、とてもありがたいです。ただ、橋の下り道でスピードが出ている自転車の学生を見かけることもあるので、注意してほしいと思います。



今回の事業に携わった方々

津市

○苦労したこと

昼間は人通りが多いため、夜間に作業をしなければならないことが苦労した点です。

○完成後の喜び

喜んで橋を通っている姿を見て、良かったと思いました。また、3か所の親柱の文字は北立誠小学校の生徒さんが書いた文字を元に彫られているので、その文字の前で生徒さんと親御さんが写真を撮っている姿を見て嬉しく思いました。

○三重大生へ向けて

今までマナーが悪いという声はあまり聞いていないので、安全に通行してもらっている印象があります。これからもマナーを守って通行してほしいと思います。



長期間に渡る事業を経て

三重大大学院工学研究科 准教授 浅野 聡



今回の事業の特徴は、施設管理者が多岐にわたっている区間であり、国、三重県、津市の協議が必要であったことです。一般的には、施設管理者の異なる公共施設を同時期に一体的に整備することは難しく、そのため、この事業も約14年もの長期間に渡ることとなりました。行政担当者は、定期的に異動されるため、最初から委員会の会議に出席しているメンバーは、私だけとなりました。長期間に渡る関係者のご協力に、改めてお礼を申し上げます。まだまだ一部未整備区間が残っておりますが、津市のご協力のもと、一日も早く完成することを願っています。

大勢の人たちのおかげで完成したんだね

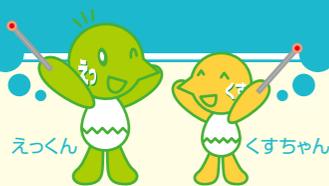


マナーを守って使おうね



気になるNEWS

ニュース



6月
12日

就職ガイダンス 「筆記試験対策講座就活適性検査 模擬テスト受験会」

キャリア支援センター主催による就職ガイダンスを開催し、324名の学生が参加しました。筆記試験についての講演が行われ、参加した学生は模擬テストにも取り組みました。参加学生は、スマートフォンで受験し、短い時間の中で多くの問題を的確に解く難しさと、早めに対策や練習を進める重要性を感じたようでした。



13日 海外インターンシップ報告会

工学部の「海外短期インターンシップ研修」は2015年度の三重大学機能強化推進プロジェクトである「地域活性化に向けた人材育成ネットワーク構築プロジェクト」として開始し、その成果を受けて4度目の実施となりました。フィリピン・ベトナム・タイでインターンシップに参加した学生からそれぞれ報告が行われ、「日本と違う文化や国民性を知ることの大切さを感じた」など、研修を通じての感想が述べられました。



15日 企業研究会 in 東紀州

企業研究会in東紀州」を開催し、三重大学の学生40名が参加しました。企業研究会の他、地元企業（尾鷲物産株式会社）工場見学や、官公庁の方から地域や業務についての説明がありました。また地元企業および市町と三重大学との連携事業等について5つのグループに分かれてディスカッションを行いました。



7月
3日

学生支援サミット2019 ～三重大学を駆け抜けて「自分」 をつくるために～

このサミットは、学生・教員・職員が協働しながらディスカッションを行い、より良い三重大学となるよう考えていく貴重な機会として、学生総合支援センター主催で毎年開催されているイベントです。本年度は「社会で活躍する三重大生のキャリア発達」をテーマとして、学生・教職員を交えた10グループに分かれて、自分たちがなりたい姿＝キャリアについて意見交換などが行われました。



8日 Miel Café (ミエルカフェ)

大学内の公園「翠の小径(みどりのこみち)」において、病院に来院される患者さんやそのご家族らに会話や音楽、飲み物などの提供を通じて、少しでもリラックスできる場所を提供することを目的に、Miel Café (ミエルカフェ) が開催されました。2回目の開催となる今回は、看護師による歌とギター・ウクレレの演奏が披露され、終始和やかな時間が流れ、Caféを訪れた方は看護師や看護学生との会話を花を咲かせていました。



23日 8月 26日 2019年度三重大学高大連携 「サマーセミナー」

三重大学では、三重県内の高校生に三重大学で学ぶ機会を創り出し、高校生自らが大学の教育に対する理解を高めるとともに進路決定上の指針を与えることを目的とし、高校生の夏休み期間中に様々なテーマで公開セミナー（講義、演習、実験、実習）を開講しています。今年度は全16種類セミナーが実施され、計529名が受講しました。



8月
4日

2019 Ene-1 Challenge in Suzuka

鈴鹿サーキットにおいて開催されたレースに今年も三重大学電気自動車研究会と南台科技大学との国際共同チーム「日台之翼Ene-1 Team」にて参戦しました。今年のマシンは、モーターのコイルを改良して性能をアップさせるとともに、回生ブレーキの効果の検証など新しい取り組みも行いました。そして、チーム一丸となって課題解決を行った結果、2016年度のベストタイムを約38秒上回る6分57秒をたたき出しました。



9日 風力発電を題材とした 小学生のための環境体験学習 「こども風車教室」

こども風車教室を開催し、県内の小学生41名が参加しました。国内最大級の大型風洞実験施設で台風クラスの強風を体験し、電気と新エネルギーの話聞きながらクイズを楽しみました。また、三重大学の学生に手伝ってもらい、ペットボトルを使った風車の工作を行い、自転車こぎで電気を作る体験も行いました。参加した子どもたちが元気に活動する姿が印象的でした。



9日 10日 19日 21日 三重大学オープンキャンパス2019

9日に人文学部、生物資源学部、10日に工学部、19日に医学部医学科、医学部看護学科、21日に教育学部のオープンキャンパスが開催され、4日間で6192名の参加がありました。三重大学のオープンキャンパスが大学選びの参考となれば嬉しいです。



22日 23日 令和元年度 「三重大学生生活体験講座」

22日は人文学部、教育学部、医学部看護学科、23日は工学部、生物資源学部の紹介、体験授業等が行われ、2日間で計464名が参加しました。学内施設見学ツアーも行われ、生徒達にとって、三重大学での学生生活を体験出来る有意義な時間となったようです。



9月 3日 第27回三重大サイエンスカフェ

三重大学サイエンスカフェでは、本学選りすぐりの先生を講師に、お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、先生のとびっきりの研究をわかりやすく市民の皆さまにご紹介しています。今回は、津駅前伊勢門本店 [EBIIRO] にて、三重大学副学長(産学連携担当)・工学研究科 鶴岡信治教授が「社会を幸せにする人工知能～過去と未来～」をテーマに講演を行いました。



7日 8日 栗真地区敬老行事に 学生が出演

三重大学近隣の栗真地区社会福祉協議会主催の「敬老のつどい」が4カ所の会場で開催され、三重大学課外活動団体の「邦楽部」、手品サークル「アンビジャスカード」、「ギターマンドリンクラブ」、「フラメンコサークルOLE!」、「音楽サークルBb」が出演しました。当日は、総勢200名程を超える方が参加し、学生が地元地域に貢献できたよい機会となりました。



18日 「トモシヨク宣言」および 「トモシヨクワークショップ」

三重大学は、NPO法人ファザリング・ジャパンが推進するトモシヨクProjectの主旨に賛同し応援する「トモシヨク宣言」を、高等教育機関では日本で最初に行いました。「トモシヨク」とは、「共(トモ)に食(シヨク)事をする」こと。宣言後、駒田美弘学長をはじめとする26名の教職員とご家族が参加し、「ババ料理研究家」の滝村雅晴氏によるデモンストレーションの後、参加者がグループに分かれて調理を行いました。



10月 26日 27日 「忍者文化研究プロジェクト レクチャー・デモンストレーション 2019(ミャンマー)」と題した忍者講座

ミャンマーのヤンゴン日本文化センターにおいて、忍者講座を開催し、山田雄司人文学部教授、吉丸雄哉人文学部教授、川上仁一伊賀サテライト産学官連携アドバイザーが講演・実演を行いました。来場者からは多くの質問があり、忍者人気の高さがうかがえました。翌日は、Japan Culture Showで川上アドバイザーが忍術を披露し、550人ほどの聴衆を魅了しました。



26日 トヨタ・ソーシャル・フェス in 松名瀬 2019

トヨタ自動車(株)の支援を受けて、三重大学や地域住民、企業、メディア、行政との連携事業として、国連持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた産官学民の協働活動です。三重県初のラムサール条約への登録を目指した活動として、250名が集まり、海岸清掃と干潟の生物多様性学習を実施しました。



11月 1日 三重大学アカデミックフェア 2019

アカデミックフェアは、三重大学の学生の学習や研究の成果、地域や高大連携、課外活動、支援活動等の実践について、三重大学関係者や学内外の方々に対して広く紹介する機会として毎年開催しています。特別企画シンポジウムでは、各学部・研究科の代表の学生が、研究内容の紹介や、これまでの学びの経緯などの発表を行いました。また、ポスター発表では学生と参加者が発表内容についての議論を行うなど、活発な意見交換が各ポスターの前で行われていました。



28日 3日 第71回三重大学祭「祭(さい) start～平成から令和へ津なぐ～」

タイトルにもなっている今年のテーマには、昭和から平成に至るまでの70年の歴史と伝統をしっかり受け継ぎ、令和の幕開けとともに、前途洋々たる未来社会へとしっかり繋いでいきたいという強い意志が込められています。メインステージでは各クラブ・サークルによるステージなどが行われました。お越しいただいた皆様には、公共交通機関や無料シャトルバスの利用、分煙のための喫煙スペースの利用、ごみの分別などについてご協力いただきありがとうございました。



SPOT

三重のピカ1

尾鷲物産株式会社



● 名 称 / 尾鷲物産株式会社
 ● 所在地 / 〒519-3612 三重県尾鷲市林町1-33
 ● 代表者 / 代表取締役社長 小野 博行
 ● 事業内容 / 魚類養殖、近海延縄漁業、水産加工業、小売業
 ● 企業理念 /
 一、伝統と信用を重んじ、業界で優れた企業になることを目指す。
 二、社会にお客様に、質のよい価値ある商品、サービスを提供する。
 三、取引先から信頼され、親しまれる企業への不断の努力を重ねる。
 四、感性豊かな企業文化、自由闊達な社風、働き甲斐のある企業風土を創る。
 五、一人一人が生産性を高め、高付加価値を生み出し、社員の豊かなゆとりのある生活を実現する。
 【URL】<https://www.owasebussan.net/>

「世界のオワセに!!」尾鷲をリードする地域未来牽引企業

生産・加工、そして販売を一手に担う総合水産会社

尾鷲物産は、ブリの養殖やマグロ漁をはじめとする漁業と、鮮魚の加工・販売を行っている水産会社です。

鮮魚の加工においては、最新鋭機器の導入やオリジナル機器の開発も積極的に進めており、作業効率の向上や安定供給・衛生管理の強化に努めています。特に、高い精度で鮮魚を切り分ける部位別加工やスライス加工技術は「必要な部位を、必要な時に、必要なだけ仕入れたい」という多くのニーズに応えることができ、飲食店の人材不足が問題となっている日本企業にとって、救いの手となっています。

尾鷲物産の直営店である「おわせお魚いちば おとと」では、尾鷲物産の新鮮な魚のほか、季節の野菜など、地域の農産物も販売しています。レストランも併設されており、海鮮丼や鯛茶漬けをはじめ、その日獲れた新鮮な魚介類を、高い品質で安く提供しています。



▲工場では機械化が進み効率的な魚の加工が行われています

国際規格も取得、世界中に新鮮な魚を届けたい

小野社長は約20年前、ノルウェー視察で見た大規模な水産加工機械や、政府が主導となって市場調査を行い、生産から流通・消費までの仕組みを整えていたことに感銘を受けたそうです。そして、このノルウェーのサプライチェーンが今の尾鷲物産のビジネスモデルになっていると伺いました。

そして尾鷲物産では、鮮魚加工の会社としては国内初となる、国際規格「SQF2000」の認証を取得しており、より厳しい基準で、安心安全・高品質の商品を提供しています。また保存技術や殺菌技術の向上に向けた研究を三重大学などと共同で行っており、世界中に新鮮な魚が届けられることを目指しています。

小野社長に、今後の展望について伺ったところ「世界では「SUSHI」が和食ブランドとして注目されている。ここに、脂の乗った尾鷲物産のブリを売り込んでいきたい」と話していただきました。

安心安全を支える責任と挑戦の心

三重大学大学院生物資源学専攻卒業生の後藤さんは、大学で学んだ水産の知識を活かしたいと思い尾鷲物産へ入社しました。会社では品質管理課に勤めており、商品の品質の検査・管理をしています。

入社後は、自分が尾鷲物産の安心・安全で高い品質を支えているのだと実感し、責任感を持って仕事に取り組んでいるそうです。勤務地である尾鷲市について何うと「初めは方言など戸惑うこともあったが、静かなところでのんびり働け、気さくで優しい方が多く良いところ」と話されていました。

後藤さんは、やると決めたことは最後までやり通す性格で、学生時代は研究に没頭していたそうです。「学生時代に一生懸命取り組んだことは、分野に関係なく必ず将来に生きてくる。常に挑戦する心を持ってほしい」とアドバイスをいただきました。



▲仕事での真剣な後藤さん。品質管理を担当しています



▲(左から)小野社長、三重大学卒業生の後藤さん

地域の産業と世界を見据える革新的な会社だと感じました!



全学ソフトテニス部

活動は ● 日時 / 毎週月曜日・水曜日 16:30～日没
 土曜日 9:00～13:00
 ● 活動場所 / 三重大学内テニスコート



こんにちは!全学ソフトテニス部です。私たちは現在35名で活動をしています。毎年、春と秋にある東海大会で、より上のリーグへ昇格するために日々練習をしています。

皆さんの中には「大学では、「サークル」というイメージが少なからずあると思います。そこで、サークルとの違いを説明すると、①学内のコートが使えること(自主練できます!)、②幅広い大会に出場できること、③ほぼ毎回全員が集まること、④OB・OGとの繋がりの深さ、というところに違いがあると考えます。部活とサークルでは異なるところもありますが、「部活」も視野に入れてほしいです。

また、キャンプなどのイベントもあり、2年生からの途中入部・初心者の部員も関係なく、仲の良さには自信があります。

興味を持っていただければ、大会結果・写真等も載っているのでHPなどご覧ください。



代表:男子 西田 燎平 (工学部 3年)
 代表:女子 伊藤 加奈 (生物資源学部 3年)
 【HP URL】<http://mieunivstc.web.fc2.com/>
 【Twitter URL】https://twitter.com/mie_tennis_unv
 【Instagram URL】https://www.instagram.com/yawarakatennis_mie/



全学軽音楽部

活動は ● 日時 / 授業期間中 毎週土曜日 10:30～18:30
 長期休暇中 毎週水曜日・土曜日 10:30～18:00
 ● 活動場所 / 翠陵会館3階



全学軽音楽部は、音楽が好きでバンドをやりたい人達が集まって活動している部活動です。現在の部員数は約100人!みんなそれぞれ好きなアーティストやバンドの話で盛り上がり、それをきっかけに仲良くなれたりします。

好きなアーティストの曲をコピーして演奏することが多いですが、オリジナル曲を作って披露することも勿論可能です。部活は毎週土曜日に活動しています。翠陵会館3階でスタジオを設営し、バンドごとに練習します。練習の成果を皆に披露することができるライブを定期的で開催していて、頻度も多いです!部活ならではの夏合宿も行っており、更には大学内だけでなく、他大学のバンドとの合同ライブに参加できる機会もあります。

興味のある方は是非気軽に見学に来てください!



代表 大谷 亮介 (工学部 3年)
 【HP URL】<http://miekeion.web.fc2.com/index.html>
 【Twitter URL】https://twitter.com/mie_uni_keion



天狗う

活動は ● 日時／毎週火曜日・金曜日 18:30～21:00
● 活動場所／三重大学グラウンド



こんにちは!学生よさこいサークルの天狗うです!突然ですがみなさんは「よさこい」とはどんなものか知っていますか??よさこいとは、お祭りのステージ上でお客さんの前で踊ることです!お祭りによっては審査などがあり、そこで賞をいただくととてもうれしいです!私たちは三重大学生だけでなく、高田短期大学、三重短期大学、県立看護大学などの三重県内の大学生が集まって活動していて、週に2.3回程度、主に三重大学のグラウンドで練習を行っています。

三重県をはじめ、全国各地のお祭りに参加させていただき、賞を目指したり、お客さんを楽しませることを目標にしています!また、運動会やBBQやスノボなど楽しいイベントも行っています。

是非天狗うに入って一生忘れない思い出を一緒に作りましょう!



代表 大島 慶二 (工学部 2年)
【Twitter URL】<https://twitter.com/tenguyosakoi>
【Instagram URL】https://www.instagram.com/tengu_yosakoi/



室内楽団

活動は ● 日時／毎週月曜日・水曜日 17:00～19:00
土曜日 9:30～12:00
● 活動場所／文科系サークル共用施設C室
(課外音楽棟C室)



室内楽団はヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバスの4種類の弦楽器を用いた合奏を行っているクラブです。部員数は約10名と少ないですが、少人数だからこそそのアットホームで自由な雰囲気です。

活動としては、毎年冬に定期演奏会を開催しているほか、年に2回ほど部内発表会として小さな演奏会を行っています。定期演奏会ではOB・OGや賛助の方々にご協力いただき、弦楽オーケストラの編成でクラシックの曲目を中心に演奏しています。部内発表会では、部員に限らず楽器を弾いている部外の友達も含めた好きな編成でアンサンブルができます。クラシック曲に限らない好きな曲にチャレンジできますよ!

弦楽器と聞くと難しい印象を持つ人も多いと思いますが、大学から音楽をはじめた部員も多く在籍しています。ぜひ普段の活動や演奏会に来てみてください!



代表 白木 健太 (医学部 5年)
【HP URL】<https://shitsugaku.wixsite.com/muco>
【Twitter URL】<https://twitter.com/soundtamanegi>



医学部サッカー部

活動は ● 日時／毎週月曜日 18:00～20:00
水曜日・金曜日 16:00～18:00
土曜日 9:00～11:00
● 活動場所／サッカー・ラグビー場



こんにちは、医学部サッカー部です!私たちは現在プレーヤー27名、マネージャー15名で、初心者・経験者を問わず活動しています。創設50周年を迎えた今夏は、関西医療系リーグ1部昇格、西日本医科学学生総合体育大会でベスト8という結果を残すことができました!来年は今年以上の成績が残せるように、部員一丸となって日々一生懸命練習に励んでいます。また、先輩後輩の仲が良く、練習や試合の後にはみんなでご飯に行ったり、部員同士で旅行やスノーボードに行ったりと和気あいあいと活動しています。プレーヤーもマネージャーも大歓迎です。公式HPやTwitter、Instagramで詳しい活動情報を発信していますので、是非見学に来てください。新歓で待ってます!



代表 草刈 俊樹 (医学部 3年)
【HP URL】<https://mieumedfc.wixsite.com/mieifc>
【Twitter URL】<https://twitter.com/mieisoccer>
【Instagram URL】https://www.instagram.com/mie_i_soccer



東洋医学研究会

活動は ● 日時／毎週水曜日 18:15～19:30
● 活動場所／医学部校舎先端医科学教育研究棟2階
基礎第一講義室



東洋医学研究会は、医学部を中心に現在38名の学生が在籍しているサークルです。

通常部会は週に1回、1時間程度、漢方薬や東洋医学の考え方についてプレゼン形式で勉強会を行っており、2月には合宿形式での勉強会を開催しています。また、東海・北陸地方の東洋医学研究会との合同勉強会である東百会や、京阪神地区の東洋医学研究会との合同勉強会である西虎会にも参加しています。

三重大学祭ではトロピカルドリンクの店舗を毎年出店しています。ご来店の際に回答いただきましたアンケート調査をもとに、日本東洋医学会学術総会において発表を行いました。また、令和元年度の全国東洋医学会学術総会学生セッションでは、最優秀活動賞をいただきました。



代表 毛利 啓人 (医学部 3年)
【HP URL】<https://toikenmieuniv.wixsite.com/toikenmieuniv>
【Twitter URL】https://twitter.com/toiken_mie





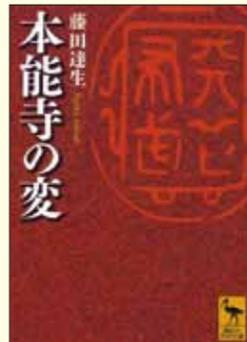
『芭蕉庵の終括』
松尾芭蕉は「犬公方」の貪欲政治に翻弄された。貪欲政治は肅清政治でもあった。一ヶ月6回の儒学講義が肅清政治の道具だった。些細な失敗が見せしめの口実になった。芭蕉の目の前には「貪欲の魔界」が口を開けていた。

単著／濱森太郎
(名誉教授)
定価／2,200円(税抜)
発行／三重大学出版会
頁数／344ページ
ISBN／978-4-903866-47-5



『忍者の精神』
忍術はその根幹となる精神性がなければ奇抜な見せ物と変わらなくなってしまふ。忍術を「道」に高めるために必須な精神とはいったい何だったのだろうか。忍術書を読み解き、忍者が忍者たる核心に迫る初めての書。

単著／山田 雄司
(人文学部・教授)
定価／1,700円(税抜)
発行／株式会社KADOKAWA
頁数／200ページ
ISBN／978-4-04-703659-8



『本能寺の変』
本書は、2003年に刊行した『謎とき本能寺の変』を増補したものである。補章では、昨年発見した「溝口文書」(NHK全国ニュースなどでも報道)をもとに、柴田勝家と明智光秀と戦えなかった理由について論じた。

単著／藤田 達生
(教育学部・教授)
定価／1,000円(税抜)
発行／株式会社講談社
頁数／237ページ
ISBN／978-4-06-516277-4



『秀吉と海賊大名 一海から見た戦国終焉』
本書は、2012年に中公新書として上梓した同名書籍の中国語版(簡体字)である。近年、中国では織田信長や豊臣秀吉ら天下人が注目されているが、その表れともいえよう。

単著／藤田 達生
(教育学部・教授)
定価／52.00円
発行／社会科学文献出版社
頁数／240ページ
ISBN／978-7-5201-4202-1



『藩とは何か 「江戸の泰平」はいかに誕生したか』
本書は、『秀吉と海賊大名』『天下統一』に続く三部作の完結編。藩が、豊臣政権の崩壊による地域社会の混乱を克服するべく、幕府と一体になって誕生していったことを論じた。特に、藤堂高虎が果たした役割に注目。

単著／藤田 達生
(教育学部・教授)
定価／860円(税抜)
発行／中央公論新社
頁数／248ページ
ISBN／978-4-12-102552-4



『人口減少社会の教育 日本が上手に縮んでいくために』
人口減少という危機をむしろ好機として、安定的で持続可能な社会とそれを支える教育を構築することに成功すれば、日本は世界のモデルとなり得る。本書はそのような観点に立ち、今後の日本に必要な教育を具体的に提言する。

単著／荻原 彰
(教育学部・教授)
定価／1,200円(税抜)
発行／幻冬舎
頁数／294ページ
ISBN／978-4-344-92302-7



『医療現場でのクレーム・トラブルQ&A 一初め対応から法的対応まで』

監修／兼児 敏浩
(医学部附属病院・副院長(医療安全担当))
定価／2,500円(税抜)
発行／株式会社ぎょうせい
頁数／178ページ
ISBN／978-4-324-10607-5



『分かち合う農業 CSA 日欧米の取り組みから』

共著／波野 豪(生物資源学研究所・教授)
定価／2,200円(税抜)
発行／創森社
頁数／280ページ
ISBN／978-4883403356



『豊かさ幻想 戦後日本が目指したもの』
開発と発展が国を豊かにする。豊かであることはよいことで、幸福の基盤である。私たちの中に巣くっているこの価値観がどのように作られ、広まってきたのか。開発の空間、場所、風景から問い直す。

単著／森 正人
(人文学部・教授)
定価／1,700円(税抜)
発行／株式会社KADOKAWA
頁数／302ページ
ISBN／978-4-04-703669-7



『鳥羽・志摩の海女 素潜りの漁の歴史と現在』
国の重要無形民俗文化財に指定された鳥羽・志摩の海女について、原始社会以来の苦難と興隆の歴史を辿りつつ、なぜ女性なのか、世界的な価値、食文化や観光産業との関係、特有の働き方・生き方が持つ現代的意義等を論じた。

単著／塚本 明
(人文学部・教授)
定価／2,200円(税抜)
発行／吉川弘文館
頁数／217ページ
ISBN／978-4-642-08354-6



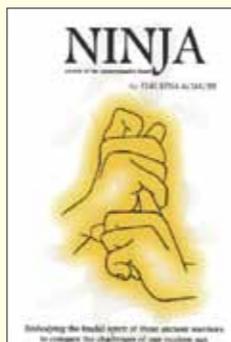
『「深い学び」を働かせる 小学校算数「深い学び」の授業デザイン』
算数における「深い学び」を、その鍵となる「数学的な見方・考え方」という視点でデザインしていく一冊。課題づくり・課題提示の工夫、根拠を基に理由を説明させる発問・発展・一般化に誘う新たな問いなど、具体的な手立てを明示しながら授業モデルを紹介しています。

単著／今井 啓介
(教育学部附属小学校・教諭)
定価／2,000円(税抜)
発行／明治図書出版株式会社
頁数／139ページ
ISBN／978-4-18-290817-0



『女王卑弥呼が都した 邪馬台国に到る』
邪馬台国の所在地を謎のままに、追い求めることが日本人の口マンではない。本書では、理系学者が自然科学の知識を駆使して『魏志』倭人伝を読み解き、女王卑弥呼が都した邪馬台国に到りました。

単著／宮崎 照雄
(名誉教授)
定価／2,000円(税抜)
発行／三重大学出版会
頁数／232ページ
ISBN／978-4-903866-51-2



『NINJA: secrets of the unsurpassable heart』
『忍者「負けない心」の秘密』(青春出版)の英語版です。忍者の最大の任務は、過酷な環境下で生き延びることでした。筆者は印や息長の効果を明らかにし、忍者の心技体を紹介しています。現代人の生き方のヒントになり、英語版で広く世界に発信します。

単著／小森 照久(名誉教授)
定価／15.99米ドル
発行／One Peace Books
頁数／145ページ
ISBN／978-1-64273-048-7



『偶然は必然 一生物学的精神医学から Universal Truthへ』
筆者の最終講義、業績一覧、エッセイなどを集録しています。生物学的精神医学に始まった研究は、Universal truthを模索する旅でした。これと人生が交わり、「偶然は必然」に集約されます。研究者だけでなく、一般の人々の生き方や思考に示唆を与え得ると思っています。

単著／小森 照久(名誉教授)
定価／1,630円(税抜)
発行／デザインエッグ株式会社
頁数／160ページ
ISBN／978-4-8150-1354-7



『ドロえもん博士のワクワク教室 「土ってふしぎ!?」～放射性セシウムに対する土のはたらき～』

共著／渡辺 晋生(生物資源学研究所・教授)
坂井 勝(生物資源学研究所・講師)
定価／500円(税抜)
発行／東方通信社
頁数／29ページ
ISBN／978-4-924508-27-9



『透水性コンクリート(POC)の基礎と実践 一環境共生と豪雨対策を目指して』

編著／畑中 重光(工学研究科長)
定価／3,800円(税抜)
発行／株式会社コンクリート新聞社
頁数／248ページ
ISBN／978-4-909954-02-2

令和元年 秋の叙勲受章者

- 瑞宝中級章(教育研究功労)
三重大学名誉教授(元教育学部長)
川口 元一
- 瑞宝中級章(教育研究功労)
三重大学名誉教授(元生物資源学部・教授)
市川 眞祐

「瑞宝章」は
公其的な業務に長年従事して
功労を積み重ねた人に
贈られるんだよ



「薬剤耐性対策推進 国民啓発会議議長賞」を受賞

- 2019年11月9日
第3回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰式が行われ、三重大学医学部附属病院感染制御部が実施した「AMR啓発グッズとラッピングバスを用いた市民啓発の取り組み」が「薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞」を受賞しました。三重県全域に渡る活動であることや、従来の普及啓発活動にとらわれない多岐に渡る活動が組み合わされていること、各種講演会や学会等において表彰事例の紹介を行い、他地域への発信に努めていることが評価されました。



教職員表彰

- 平成30年度特別研究員等審査会 専門委員表彰を受賞 (2019.7.23)
生物資源学研究所 柿沼 誠 教授



日本学術振興会は、学術研究の将来を担う研究者の養成・確保を目的とした特別研究員事業及び学術研究活動のグローバル化や研究者の国際流動性の促進を目的とした国際交流事業を行っており、その選考に関しては、適正・公平な審査に努めています。本表彰は、審査終了後の検証結果に基づき、第1段階書面審査において有意義な審査意見を付した専門委員について表彰するものです。書面審査を行った約1,500名の専門委員のうち、表彰対象となる任期2年目にあたる約600名の中から柿沼誠教授を含む109名が選考されました。

- ベトナム科学技術院からこれまでのベトナムに対する貢献として表彰を受けました (2019.8.29)



木村 清志 名誉教授
(元生物資源学研究所・教授)

木村教授は、海洋生物多様性保全局(海洋資源環境研究所)と協力して、ベトナムカンホア省のチャチャンで海産魚の研究に関するトレーニングコースを開催しました。また、英語とベトナム語で書かれた「ハロン湾の魚類図鑑」を日本で出版しました。この図鑑は、ベトナムの海産魚の分類に関する非常に重要な参考文献と考えられています。また、その他にも様々な活動や論文を発表しており、ベトナムの海洋環境全般、特にベトナム科学技術院の海洋環境研究所の研究活動に協力し、推進したことについて表彰を受けました。

教職員表彰

マレーシア・タチ大学から
名誉博士号を授与
(2019.10.19)
工学研究科 久保 雅敬 教授



久保雅敬教授が、マレーシア・タチ大学ー三重大学
間における国際交流活動への貢献に対し、同大学か
ら名誉博士号を授与されました。授与式では、タチ大学のTan Sri Dato's Ir WanAbdul
Rahman Bin Wan Yaacob 総長から名誉博士号を授与されました。

Table with 2 columns: 受賞者 (Award Recipient) and 受賞名(受賞日) (Award Name/Date). Lists various faculty members and their awards from 2019.

平成30年度 刑事政策に関する懸賞論文
論題「超高齢社会における高齢犯罪者対策
の在り方について」 佳作 (2019.1.17)
人文学部3年 伊藤 良美 (田中 亜紀子 教授)



世界をリードする次世代MD研究者・
育成プロジェクト 2019年度全国リトリート
ポスター発表優秀賞 (2019.4.29)
医学部医学科6年 弓削 瑞葵 (西村 有平 教授)



日本生物工学会 中部支部 支部長賞
(2019.8.6)
工学研究科(博士後期課程)3年 磯崎 勇志
(冨田 昌弘 教授)



農業農村工学会
大会講演会ポスター優秀賞 (2019.9.5)
生物資源学研究科(博士前期課程)1年 清本 翼
(渡辺 晋生 教授)



農業農村工学会
大会講演会ポスター奨励賞 (2019.9.5)
生物資源学研究科(博士前期課程)1年 岡田 華保
(渡辺 晋生 教授)



Marine Biotechnology Conference 2019
Best presentation賞 (2019.9.13)
生物資源学研究科(博士後期課程)3年 水谷 雪乃
(田中 礼士 准教授)



学生表彰

LIFE2019第35回ライフサポート学会大会
若手プレゼンテーション賞 (2019.9.14)
工学研究科(博士前期課程)2年 伊藤 悠貴
(宮本 啓一 教授)



2019年度日本木材学会中部支部大会
優秀発表賞 (2019.10.3)
生物資源学部4年 村瀬 遥香
(野中 寛 教授)



The 12th International Symposium on Atomic Level Characterization '19
(ALC'19) Excellent Presentation Award (2019.10.24)
工学研究科(博士前期課程)2年 久納 和也
(畑 浩一 教授、永井 滋一 助教)



日本人間工学会 東海支部
最優秀奨励賞 (2019.11.2)
工学研究科(博士前期課程)1年 立松 大輝
(池浦 良淳 教授)



日本金属学会研究会「微小領域の力学特性評価とマルチ
スケールモデリング」2019 優秀ポスター賞 (2019.11.9)
工学研究科(博士前期課程)2年 山岡 賢司
(藤井 義久 准教授、鳥飼 直也 教授))



第25回日本腹膜透析医学会学術集会・総会
優秀演題賞 (2019.11.23)
工学研究科(博士前期課程)2年 江木 幹
(堀内 孝 名誉教授、宮本 啓一 教授)



附属学校園・附属施設から

附属幼稚園

コアラの会(未就園児の会)会員募集

コアラの会 附属幼稚園では、近隣にお住まいの就園前の子どもたちに計画的な遊び場を提供して
います。子どもたちが家庭外のいろいろなものに目を向け、楽しいと感じるような経験を通
して自分の世界を広げていけるように、そして子育て中のお母さんたちが、子育ての思い
や不安などを相談できる場や親子が集う場になるように「コアラの会(未就園児の
会)」を開設しています。

令和2年度コアラの会の募集
令和2年4月3日(金)9:00～募集受付を開始する予定。
申し込み・問い合わせ先
※詳しくは本園ホームページに掲載しますので、こちらをご覧ください。
三重大学教育学部附属幼稚園 / ☎059-227-1711
URL http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/you/



附属小学校

公開研究会のお知らせ

研究主題 ◎「学びの質が高まる授業」～各教科等の「見方・考え方」を働かせて～
日時 ◎ 令和2年2月8日(土)8:15～受付、9:30～公開授業
場所 ◎ 三重大学教育学部附属小学校
内容 ◎ 各教科の公開授業と研究協議会
申し込み・問い合わせ先
※詳しくは本校ホームページに掲載しますので、こちらをご覧ください。
三重大学教育学部附属小学校 / ☎059-227-1295
URL http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/sho/



附属小学校では平成30年度より、低学年からプログラミング学習を行っています

教育学部附属小学校では平成30年度より、低学年からプログラミ
ング学習を行っており、今年度は、7月12日(金)1年生の授業にお
いて、生活の単元の一つとして校内の地図を利用して、児童がロボッ
トに目的の教室までの道順をプログラミングし、動かすという「学校
探検」の授業が行われました。また、この授業にはマスコミ数社の取
材もあり、児童たちは楽しそうに授業を受けていました。



附属農場

三重大学生物資源学部附属農場直販会のお知らせ

毎月第3水曜日に季節の野菜や各種ジャム・味噌等の加工品の附属農場直販
会を津市高野尾町にある附属農場にて開催しております。ご興味のある方は
是非お越し下さい。
なお、販売する生産品や直販会開催日についての詳細は、
農場担当(☎059-230-1143、E-mail: f-nojo@bio.mie-u.ac.jp)
までお問い合わせ下さい。
また、このURL (http://www.bio.mie-u.ac.jp/cate/happenings/)
から販売予定品等を確認できます。



Table with 2 columns: 開催予定日時 (Event Date) and 販売予定品 (Products for Sale). Lists dates from Feb to Jun and various products like jam and vegetables.

(※状況により、開催日時・販売予定品を変更することがあります。また、数に限りがある場合がありますので予めご了承願います。)



クラブ・サークル表彰

ヨット部



2019年度中部学生
ヨット個人選手権大会

優勝 準優勝 第3位

(2019.7.6-7)



2019年度秋季中部学生
ヨット選手権大会
スナイプクラス

優勝

(2019.9.14-15)

全学ハンドボール部



平成31年度秋季リーグ戦
2部リーグ

優勝

(2019.8.31-11.2)

入替戦で勝利し、1部リーグに昇格しました。

吹奏楽団



第74回東海吹奏楽コンクール
大学の部

金賞

(2019.9.8)

※()内は指導教員
学年は受賞当時

市民開放授業

令和2年度生物資源学部 特別教育プログラム

- プログラム科目◎
 - 農学関連特別プログラム
 - (前期コース) 作物学、植物保護学、園芸学、動物生産学、遺伝学、フィールドサイエンスセンター農場実習I
 - (後期コース) 植物育種学、園芸植物生理学、食用作物学、昆虫学、植物病理学、フィールドサイエンスセンター農場実習III
 - (1年コース) 作物学、植物保護学、園芸学、動物生産学、遺伝学、植物育種学、園芸植物生理学、食用作物学、昆虫学、植物病理学、フィールドサイエンスセンター農場実習I、フィールドサイエンスセンター農場実習III
 - 森林関連特別プログラム
 - (前期コース) 森林流域保全学、木質材料学、森林微生物機能学、森林利用システム学、森林化学、森林生態学実習
 - (後期コース) 森林育成学、森林情報学、生物地球化学、森林・緑環境計画学、植物栄養学、森林流域保全学実験
 - (1年コース) 森林流域保全学、木質材料学、森林微生物機能学、森林利用システム学、森林化学、森林育成学、森林情報学、生物地球化学、森林・緑環境計画学、植物栄養学、森林生態学実習、森林流域保全学実験
 - 農業土木関連特別プログラム
 - (前期コース) 基礎構造力学、基礎水理学、ピオトープ論、CAD演習、測量学、水理実験
 - (後期コース) 建設材料学、水環境工学、農地工学、かんがい排水学、基礎土質力学、コンクリート土質材料実験
 - (1年コース) 基礎構造力学、基礎水理学、ピオトープ論、CAD演習、測量学、水理実験、建設材料学、水環境工学、農地工学、かんがい排水学、基礎土質力学、コンクリート土質材料実験
 - 水産関連特別プログラム
 - (前期コース) 水産学総論、水族病理学、水族繁殖学、栽培漁業学、底生生物学、海洋植物学実験
 - (後期コース) 分子生態学、海事概論、水族発生学、藻類学、浮遊生物学、水産生物学実習
 - (1年コース) 水産学総論、水族病理学、水族繁殖学、栽培漁業学、底生生物学、海洋植物学実験、分子生態学、海事概論、水族発生学、藻類学、浮遊生物学、水産生物学実習

※各プログラム科目については、一部変更になる場合があります。webサイトに
てお知らせいたしますので、下記HPまたはQRコードからご確認ください。

- ◎開催日◎ 令和2年の講義期間 ◎募集定員◎ 各プログラム若干名
- ◎受講料◎ 入学検定料：9,800円 入学金：28,200円
授業料：1科目9,400円、前期・後期コース各56,400円、
1年コース112,800円
- ◎受講資格◎ 学校教育法第90条第1項の規程により大学に入学することが
できる者で、教授会が当該プログラムを履修するに十分な
学力があると認められた者。
- ◎受講申込受付期間◎ 前期コース：令和2年2月10日(月)～2月21日(金)
後期コース：令和2年8月3日(月)～8月17日(月)
(土日祝及び三重大が定める
夏季一斉休業日は受けません。)
- ◎問合せ◎ 生物資源学研究科チーム学務担当/
☎059-231-9631、9633、9735
HP：http://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/specific_program/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。

公開講座・シンポジウムなど

三重大学地域拠点サテライト連携事業
伊勢志摩サテライト2019年度「海女学講座II」

- ◎時間◎ 13:30～15:00
- ◎会場◎ 鳥羽市立海の博物館 映像ホール
- ◎受講料◎ 無料(申込不要)・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問合せ◎ 三重大学人文学部総務担当/☎059-231-6991
HP：http://amakenkyucenter.rscn.mie-u.ac.jp/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。



■海女漁村の祭礼 ―海女アーカイブ事業中間報告を兼ねて

- ◎講師◎ 崎川由美子(前志摩市歴史民俗資料館・館長)
- ◎開催日◎ 2020年1月12日(日)

■食文化の歴史から見る海女漁

- ◎講師◎ 塚本 明(三重大学人文学部・教授)
- ◎開催日◎ 2020年1月26日(日)

三重大学地域拠点サテライト連携事業
伊賀サテライト伊賀連携フィールド2019年度後期
市民講座「忍者・忍術学講座・創造される忍者」

- ◎時間◎ 10:30～12:00
- ◎会場◎ ハイピア伊賀3階 コミュニティ情報プラザホール
- ◎受講料◎ 無料(申込不要)・自由参加 ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問合せ◎ 三重大学国際忍術研究センター/
☎0595-51-7154
E-mail：ninja@rscn.mie-u.ac.jp
HP：http://ninjacenter.rscn.mie-u.ac.jp/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。



■昭和30年代の忍法小説 ―柴田錬三郎と山田風太郎―

- ◎講師◎ 牧野 悠(帝京大学理工学部・講師)
- ◎開催日◎ 2020年1月25日(土)

■忍者マンガの系譜 ―忍術マンガから NINJA COMICS まで―

- ◎講師◎ 橋本 博(合志マンガミュージアム・館長)
- ◎開催日◎ 2020年2月15日(土)

■石川五右衛門について知っておくべきいくつかのこと

- ◎講師◎ 吉丸雄哉(三重大学人文学部・教授)
- ◎開催日◎ 2020年3月14日(土)

●「発見塾」(はてなはっけんじゅく)

- ◎時間◎ 13:30～15:00
- ◎会場◎ 津リージョンプラザ1階視聴覚室
- ◎受講料◎ 無料(申込不要)・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問合せ◎ 附属図書館総務担当/☎059-231-9032
E-mail：lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp
HP：http://www.mie-u.ac.jp/hakugaku/hakken/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。



■第5回 漢方・東洋医学の知恵を、上手に生かした健康ライフ

- ◎講師◎ 高村光幸(医学部附属病院漢方外来・助教)
- ◎開催日◎ 2020年1月25日(土)

■第6回 法隆寺五重塔とパルテノン神殿はなぜ地震で倒れないか?

- ◎講師◎ 花里利一(工学研究科・教授)
- ◎開催日◎ 2020年3月21日(土)

●第18回三重大学発産学官連携セミナーin伊賀
―三重大学の最先端研究技術―

- ◎開催日◎ 2020年2月12日(水)14:00～(受付13:30～)
- ◎会場◎ ヒルホテル サンピア伊賀4階 白鳳の間(伊賀市西明寺2756-104)
- ◎参加費◎ 無料(交流会は3,000円)・要申込
- ◎参加対象者◎ 市民一般 ◎申込方法◎ FAXまたはE-mail
- ◎申込期間◎ 2020年2月5日(水)迄
- ◎申込み・問合せ◎ 三重大学伊賀サテライト伊賀研究拠点/
☎0595-41-1071・FAX 0595-41-1062
E-mail：iga-kyoten@rcr.mie-u.ac.jp
HP：http://www.rscn.mie-u.ac.jp/iga/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。



●第29回三重大サイエンスカフェ

- ◎講師◎ 尾西康充(理事・副学長)
- ◎開催日◎ 2020年3月3日(火)15:00～17:00(開場14:30)
- ◎会場◎ 津駅前 伊勢門本店【EBIIRO】ソシアビル1F
- ◎受講料・定員◎ 500円ドリンク付(要申込)・先着30席限定(定員になり次第締切)
- ◎受講対象者◎ 市民一般 ◎申込方法◎ TEL、FAX、E-mail
- ◎申込期限◎ 2020年3月2日(月)
- ◎申込み・問合せ◎ 研究推進チーム/
☎059-231-9704・FAX059-231-9705
E-mail：ken-sokatu@ab.mie-u.ac.jp
HP：http://www.opri.mie-u.ac.jp/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認ください。
※日程・講演者は事情により変更する場合がありますので
ご了承ください。



催し物

●卒展2020
三重大学教育学部美術教育コース 卒業修了展

- ◎開催日◎ 2020年2月12日(水)～16日(日)
9:30～17:00(最終日のみ14:00まで)
- ◎会場◎ 三重県立美術館1階 県民ギャラリー
- ◎入場料◎ 無料 ◎対象者◎ 市民一般
- ◎問合せ◎ 三重大学教育学部美術教育コース 卒展実行委員会
E-mail：mie.sotsuten@gmail.com
HP：https://mie-sotsuten.jimdo.com/
Twitter：https://twitter.com/miesotsuten
Instagram：https://www.instagram.com/miesotsuten
※詳細はwebサイトまたはQRコードからご確認ください。



●第9回 MAE展
三重大学教育学部美術教育コースによる展覧会

- ◎開催日◎ 2020年2月28日(金)～3月1日(日)
9:30～16:30(最終日のみ15:00終了)
- ◎会場◎ 三重県総合文化センター(ギャラリーA)
- ◎入場料◎ 無料 ◎対象者◎ 市民一般
- ◎問合せ◎ 三重大学教育学部美術教育コース 第9回 MAE展実行委員会
E-mail：mae62_mie_art_education@yahoo.co.jp
HP：http://maeten.tumblr.com/
Facebook：https://www.facebook.com/miearteducation
Twitter：https://twitter.com/MAE_70KI
Instagram：https://www.instagram.com/maeten70/
※詳細はwebサイトまたはQRコードからご確認ください。



お知らせ

令和元年度 学位記授与式

- ◎日時◎ 令和2年3月25日(水)
- ◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)

令和2年度 入学式

- ◎日時◎ 令和2年4月8日(水)
- ◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)



看護師・助産師 募集

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。大学病院で働いてみたい、病院
を見て色々と知りたいと思われた方は、お気軽に連絡ください。あなたの笑顔をお待ちしています。

- お問い合わせ 三重大学医学部附属病院看護部
☎059-231-5183 又は ☎059-231-5184

メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信して
います(発行:毎月1回)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に
関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただき
ながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

- 配信申込み方法 次事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。
- 1.メールのタイトルは「メールマガジン希望」と記入してください。
- 2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
- ① 配信先メールアドレス ② 氏名
- koho.m-maga@ab.mie-u.ac.jp
- できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、受信
文字数の関係上、内容を一部省略させていただくことになります。

三重大学 Instagram
を始めました



artopia
co.,ltd.

- ロゴタイプ・シンボルマーク
- 会社案内等各種パンフレット
- キャラクター
- ポスター、DM、チラシ等の企画・制作

有限会社 アートピア
三重県津市一身田平野182-60 〒514-0111
TEL059-232-3559 FAX059-232-0506
E-mail: artopia@ztv.ne.jp URL: https://www.artopia-new.com/

編集後記 vol.14

多度大社の流鏝馬の当たりのをいただきました。当たりのは一発必中の縁起物、「三重大えっくす」の読者の皆様、特に受験生の皆様に、今年も来年も良いことがありますようにと祈っております。(ささゆり)

子どもの頃はあまり興味がなかったのですが、最近動物園や水族館の良さが分かってきました。一人で入園し、自分の好きな動物をひたすら眺めるのは今だからこそできる楽しみ方ですね。写真は海遊館のジンベイザメです。(oka)

先日横浜に旅行に行きました。中華街で食べ歩きをしたり、赤レンガ倉庫やみなとみらいで夜景を見たりと充実した1日になりました。これからも様々な場所へ旅行に行きたいと思えます。(love)



さあ受験シーズンの到来です。今号の各学部等の紹介では三重大で何が学べるか、どんな研究ができるのかを特集しました。熱意を持ったおもしろ研究・先生のもとで学んでみませんか。あなたの挑戦をお待ちしています。来たれ!三重大へ!(ともぞー)

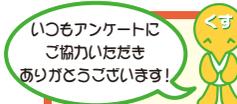
今年はゆっくり秋が進む感じがですね。大学正門前庭園は今年コスモス畑となり、トリムトレイルコースと併せて1つのスポットとなっているようです。移りゆく季節の中でのウォーキング見学も良いのかもしれません、ウロウロと散歩になってしまおうです。(nico)

何か運動せねば!と、始めた市民マラソン参加も4年目に突入しました。タイムや順位に拘らないつもりでしたが、前回よりも早く走りたいという気持ちが出てきました。以前の自分に勝てるようタイムアップを目指します!(SZK)



いつもご愛読ありがとうございます!

私たちの仲間を紹介するよ!



いつもアンケートにご協力いただきありがとうございます!

アンケートに答えて...

三重大オリジナルグッズをもらおう!!

抽選で5名様

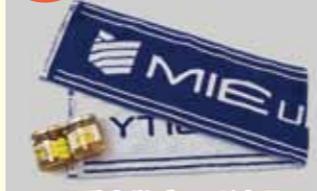
抽選で30名様

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。令和2年3月31日(火)(当日消印有効)までにアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名に「三重大ブランド商品(三重大マフラータオル1枚、三重大附属農場ジャム(みかんジャム、マーマレード)各1個)」を、30名に「三重大カレー1箱」をお送りします。どしどしお寄せください。

*当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

42号のアンケート抽選を行いました▶

*「三重大ブランド商品」、「三重大カレー」をご希望の方は、巻末の綴り込みはがき、または、はがきのQRコードを読み取り、ご感想等必要事項をご記入の上ご応募ください。



三重大ブランド商品



三重大カレー

学ぶ教養がある。活かす教養がある。

放送大学 4月入学生募集!

第1回募集 令和元年11月26日(火)~令和2年2月29日(土)
第2回募集 令和2年3月1日(日)~令和2年3月17日(火)

テレビ・インターネットで学べます。1科目(2単位) 11,000円(教材費を含む)から。入学試験はありません。(大学院全科生を除く) キャリアアップ(現職教員・看護師・准看護師の方)や資格取得、生涯学習など目的に応じた学び方ができます。

インターネットで資料請求・出願ができます! 放送大学 www.ouj.ac.jp 資料請求専用フリーダイヤル 0120-864-600 放送大学 三重学習センター 〒514-0061 津市一身田上津部田1234 (三重県総合文化センター内) TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179

ニュース情報番組

月~金 17:40 から生放送



三重県の話などをどこよりも幅広く、詳しく深掘りして“三重のとれたて情報”を生発信! コメントーターを迎え、スポーツ・健康・防災・観光などの話題や調理専門家による5分調理コーナーも。番組では、情報をご提供いただく特派員クラブを創設。皆様からの情報をお待ちしています! 詳しくは番組HPまで。



毎週月曜日 19:00 ~ 19:55 ※土曜朝 10:05 ~ 再放送

みえの観光大使チャンカワイがアシスタントの松島史奈(三重県出身)とともにスーパー観光大使を目指して、三重県の観光スポットや関東関西へ旅に出る。旅先での人とのふれあいを大切にしながら、あたたかみ溢れる旅番組をお届け。



私たちの体内時計の乱れはリセットできる! ヒトの体内時計は24時間より少し長い24.5時間ほどで回っています。つまり、リセットされないとズレが発生していきます。このリセットをしているのが「光と食事」です。脳にある中枢時計が光を感受して「朝になりました」と認識するとリセット機能が働きます。また、「朝食」を摂ることで臓器にある末梢時計が同じようにリセット機能を働かせます。

朝食は毎日食べよう! 食事の時間は非常に重要です。朝食の欠食が体内時計の不調を誘発し、体調不良や病気を招くことが実験で証明されています。また、学力や運動神経に著しく影響する疫学的調査結果も出ています。朝食を食べると体温が1.5度ほど上がりますが、この体温変化が体内時計のスイッチャーとなり、私達の体を正確に動かそうとするのです。



栄養成分を食品やサプリメントで補うことは、その成分の摂取が少ない人よりも健康的な生活を送る年数が長い可能性が高いことは事実ではありません。しかし、ただ摂取すればいいという考えの時代は終わりました。これからは、さらに健康的な生活を送るために「時間栄養学・時間運動学」を意識して生活してみましょう!

三重大 生物資源学研究所 生物圏生命科学専攻 海洋生命分子化学講座 水圏材料分子化学教育研究分野 准教授 伊藤 智広

三重大企画総務部総務チーム広報室 令和元年12月発行 ●発行/三重大広報委員会 ●編集/三重大企画総務部総務チーム広報室 ●印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp ●本誌お問い合わせ先 ●TEL 059-231-9794/FAX 059-231-9000 ●広告掲載のご依頼 ●ホームページ http://www.mie-u.ac.jp/ E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp *ご意見をお寄せください。 ◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

入試情報

令和2年度

三重大学個別学力検査

人文学部

教育学部

医学部

工学部

生物資源学部

実施日程

	前期日程	後期日程
出願期間 (郵送に限ります)	令和2年1月27日(月)～2月5日(水)(必着)	
個別 学力検査 等の日程	令和2年2月25日(火) (医学部は2月26日(水)も実施)	令和2年3月12日(木)
合格者 発表	令和2年3月6日(金) 午前10時頃	令和2年3月23日(月) 午後3時頃

令和2年度大学入試センター試験

日程	令和2年1月18日(土)・1月19日(日)
----	-----------------------

本学の一般入試は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」により入学者を募集する「分離分割方式」で実施します。

◎インターネット出願導入

インターネット出願に伴い、学生募集要項の請求が不要となります。紙媒体の学生募集要項は配布しませんので、詳細は、本学ホームページ↓「入試情報」をご覧ください。

<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>
TEL.059-231-9063(学務部入試チーム)



携帯電話サイト 募集要項等の請求方法、志願状況速報などの各種情報を携帯電話にて閲覧することができます。

←QRコード ※対応する携帯電話で読み取ることができます。

令和2年度一般入試にてインターネット出願導入!
(令和元年度実施)

生物資源学部大阪で受験 個別学力検査前期日程 令和2年2月25日

「三重大学振興基金」ご協力のお願い

三重大学振興基金は、皆様からの『ご寄附』を基金としてお預かりし、地域からの期待に応える大学に成長・発展を遂げるために必要な、学生の教育活動に対する支援や教育研究の充実及び教育研究環境の整備等に必要なる支援を行っています。皆様の温かいご支援・ご協力をお願いします。

三重大学振興基金の各事業

1.「全学プロジェクト」

1)三重大学振興基金事業

奨学金(三重大学修学支援事業を除く)、国際交流、地域貢献等をもって教育・学術の振興に資する事を目的として大学全体で幅広く活用する事業

2)三重大学修学支援事業

経済的理由により修学が困難な学生に対する支援「使途を限定した特定事業」

3)地域活性化活動支援事業

地域と連携し地域活性化(人材育成、地域教育研究)を目指した教育研究活動の支援

2.「学部・研究科(大学院)等プロジェクト」

3.「冠基金」募集中

本基金に賛同される個人・企業の名前や寄附者の想いの名前をつけることができる基金です。ご厚意が見える形にしたプロジェクト事業を実施します。

4.「工学部創設50周年記念事業の寄附受付中」

寄附により税上の優遇措置があります。

個人の方は所得控除。三重大学修学支援は税額控除と所得税控除のいずれか。法人の方は、総金額を損金として算入できます。

ご寄附の申込

- クレジット、Pay-easy、コンビニ決済(三重大学振興基金ホームページをご利用ください。)
- ゆうちょ銀行・郵便局・銀行からのお振込み(本学振込専用用紙をお送りしますので、事務局までご連絡ください。)
- 遺贈等(事務局までご連絡ください。)
- 本(古本)、CD、DVDによる寄附「三重大学振興基金古本募金」

交通のご案内



- 江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅から
 - 津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで「白塚駅」(06系統)、「千里駅」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊が丘」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行まで、「三重大学前」下車。(附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車)
 - タクシーで約10分
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートライン(船)で津なぎさまちへ45分
 - 「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
 - 津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分

国立大学法人
三重大学

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL059-232-1211(代)
<http://www.mie-u.ac.jp/>



お問い合わせ先

三重大学振興基金事務局【企画総務部総務チーム内】

〒514-8507 津市栗真町屋町1577 TEL:059-231-9005

E-mail:kikin@ab.mie-u.ac.jp HP:<http://www.mie-u.ac.jp/foundation/index.html>

